

2005年12月18日 主日礼拝

司 会 村上洋兄 上田兄 小嶋兄
奏 楽
祈 禱 川村師 多田兄 右沢兄
賛 美 讃美歌106番 (讃美歌102番)
使徒信条

聖 書 ヨハネによる福音書20章19～23節
ルカによる福音書2章1～14節

音 楽 グリーン・ヒルズ
ゴスペル・クルー

メッセージ 「戸の中に隠された真実」 倉知副牧師
「響動めきのXマス」 大川従道牧師

賛 美 献金 (讃美歌121番)
主の祈り
祝 禱

「主のご降誕を心からお祝いします。」
二〇〇五年十二月

牧師 大川従道
スタッフ 同

【大和ニュース】

- ・ 本日午後2時半より「子どもクリスマス」。お誘い合せてどうぞ！（宴会はお休み）
- ・ 本日、入門、手話、学生、青年、囲碁、GM、ジョイフル、FB、送迎、役員会あり。
- ・ 来週の礼拝はスペシャル。第3礼拝と宴会(3時)にイ・チソン姉とBルイス兄。(英語通訳あり)

- ・ 今週の祈禱会は、今年最後！説教は坪井師・小林兄・大川牧師。
- ・ 伝道礼拝は、火曜午後2時。説教は小崎副牧師。今年最後！
- ・ 今年も一年守られたことを感謝し「年末感謝献金」を捧げましょう。
- ・ 「イヴイヴXマス」は、23日(金)夜7時。説教は倉知師。劇「4人目の賢者」(準祈は合流)
- ・ 「イヴ礼拝」は、24日(土)夜7時。説教は大川牧師。音楽はオールスター!!(英語礼拝は、イヴ礼拝に合流です。)
- ・ 中高生Xマスは23日12時半、森チャペルにて。学生Xマスは23日昼2時、シャローム館にて。青年会Xマスは25日17時半、シャローム館にて。

石の枕

メリークリスマス!!

オーストリア中部の都市、ザルツブルクから北北西に46キロほど先のオーベルドルフという村での出来事です。1818年の暮れも押し迫った、クリスマス間近のある日のこと、聖ニコラス教会のオルガンが故障し、修理には何日もかかるという状態になってしまった。

そこで、助祭のJ・モールはオルガンなしで歌える歌を夜を徹して完成した。その詩はさっそく早朝にオルガニストのF・グルーバーに手渡され、彼は直ちに作曲、当日のクリスマス・イヴ礼拝でさっそく歌われたのだった。

その演奏はクラリネットの導入に始まり、ギターの伴奏、モールとグルーバーが二重奏で歌い、女声合唱がそれを繰り返す形で演奏されたと伝えられている。讃美歌109番「きよしの夜」の誕生秘話である。

まさに、マイナスはプラスに成ったという物語である。もしオルガンがこわれなければこの名曲は生まれなかったかもしれない。(日本人の80%は、このシーズンにこの曲を歌う。モールでこの歌が流されているのは、モール氏作詩だから許してやるにしても、薬店のマツモトキヨシが、この歌の替歌「キヨシマツモト」と店内に流しているのはいただけない?!)

1989年のクリスマスにベルリンのバーンスタイン指揮によるベートーヴェンの第九交響曲が演奏された。合唱の中のFreude(歓喜)をFreiheit(自由)さらにはFriede(平和)と歌詞を変えて歌わしめた。

実にクリスマスとは主イエス・キリストによって歓喜とともに自由と平和とをもたらすものにほかならない。

さあ、喜びと感謝とをもって、主のご降誕をお祝い致しましょう。

公告 瀬戸カルバリーチャペル新会堂建設用地取得に当たり、銀行より必要額を借入いたします。詳しくは会堂後方の掲示をご覧ください。

2005年12月 責任役員会

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:黙示録9章～15章 Bコース:ヨナ書～ゼパニヤ書